

【あんじゅ】

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表【保護者用】

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

実施期間：R3/11/1～R3/11/30

対象者： 64 名

回答者数： 57 名

回答率： 89 %

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 45 | 7 | 1 | 4 | 十分だと思う。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 30 | 11 | 2 | 14 | 昨年に比べ良くなっているようだが、迎えに行った時人手が足りず、すぐに出てこれない時がある。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか | 33 | 7 | 0 | 17 | |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 38 | 6 | 4 | 17 | |
| 適切な 支援の 提供 | 1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか | 26 | 8 | 4 | 9 | 子どもが楽しめる計画が作成されていると思う。 |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 37 | 8 | 2 | 10 | 今日1日の作業内容や本人の様子など、わかりやすく報告してくれる。 |
| | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 35 | 6 | 4 | 10 | |
| | 4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 36 | 7 | 5 | 9 | 季節ごとのイベントに合わせ、子ども達を楽しませてくれている。 |
| | 5 児等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか | 9 | 14 | 11 | 23 | 感染症が怖い世の中なので、学校の支援級・交流級くらいで十分。 |
| 保護者 への 説明等 | 1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 27 | 9 | 6 | 15 | 毎日報告がある。 |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 39 | 8 | 3 | 7 | |
| | 3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 12 | 11 | 13 | 21 | |
| | 4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか | 33 | 10 | 5 | 9 | 直接話したり、電話やメールなどで常に話ができるので、信頼感抜群。 |
| | 5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 15 | 12 | 10 | 16 | 他の幼稚園や療育施設と比較すると、定期的な面談はないと思う。 |
| | 6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 5 | 6 | 18 | 28 | 父母の会など保護者同士の連携は必要ない。 |
| | 7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 25 | 4 | 14 | 14 | 苦情ではないが、足を捻挫した時にすぐに車椅子を手配して自宅へ持ってきていただき、スムーズに病院に行くことができた。 |
| | 8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 36 | 8 | 5 | 8 | メールもしやすく、返事もすぐに返ってくる。 |
| | 9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか | 7 | 18 | 15 | 17 | |
| | 10 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 27 | 9 | 1 | 20 | |

| | | | | | | | |
|---------|---|---|----|----|---|----|--|
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 32 | 3 | 8 | 14 | 災害時用のヘルメットが目に見えるところに置いてある。コロナの感染対策についても、電話で説明があった。 |
| | 2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 7 | 14 | 7 | 29 | |
| 満足度 | 1 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 48 | 3 | 2 | 4 | 先生のことが大好き。 |
| | 2 | 事業所の支援に満足しているか | 37 | 10 | 3 | 7 | 外の活動があるととっても良い。 |

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

実施期間：R3/11/1～R3/11/30

対象者： 42名

回答者数： 38名

回答率： 90.4%

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 30 | 3 | 1 | 4 | 活動の様子を実際に見ていないが、見学時には整っていた。 感染症対策としてはスペースが狭い。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 34 | 2 | | 2 | |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか | 30 | 4 | | 4 | 階段があるため車イスの利用者は使えない。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 34 | 2 | | 2 | |
| 適切な 支援の 提供 | 1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか | 38 | | | | |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 38 | | | | 毎回丁寧な説明を受け、内容について相談しながら設定出来ている。 |
| | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 35 | 3 | | | 計画した内容を本人にも説明し責任を持って指導してほしい。 |
| | 4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 34 | 4 | | | |
| | 5 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか | 2 | 8 | 4 | 24 | 事業所の負担を考えるとそこまでの活動は期待していない。 コロナが落ち着くまで交流は出来ない。 |
| 保護者 への 説明等 | 1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 38 | | | | |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 38 | | | | |
| | 3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 15 | 7 | 3 | 13 | 聞いた事もない。 まだお願いしたことがない。 機会があれば受講したい。 |
| | 4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか | 35 | 1 | | 2 | いつも丁寧に話してくれる。 |
| | 5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 32 | 3 | 2 | 1 | |

| | | | | | | | |
|------------------|----|--|----|----|---|----|---|
| 保護者への説明等 (続き) | 6 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 4 | 14 | 5 | 15 | 父母どうしの活動までは考えていない。コロナ禍なのでやらなくてよい。コロナが明ければ開催してほしい。 |
| | 7 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 29 | 1 | | 8 | 現時点で苦情がないのでわからない。 |
| | 8 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 37 | | | 1 | 利用時に気になった事を報告してくれる。 |
| | 9 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか | 26 | 3 | | 9 | 会報は臨時開所のお知らせ程度しかない。 |
| | 10 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 36 | 1 | | 1 | |
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 26 | 3 | 1 | 8 | 説明されたことが無い。 |
| | 2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 20 | 3 | | 15 | 事業所内でしっかりとした規定を作成していればよい。 |
| 満足度 | 1 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 35 | 3 | | | やる事が終わると何もしない時間が多くある点が不満。 |
| | 2 | 事業所の支援に満足しているか | 35 | 2 | | 1 | |

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

【あんじゅ そうぶだい】

児童発達支援・放課後等デイサービス評価表【保護者用】

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

実施期間：R3/11/1～R3/11/30

対象者：39名

回答者数：39名

回答率：100%

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 34 | 2 | 0 | 3 | クールダウンスペースが必要である。広さは問題ないと思う。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 34 | 1 | 0 | 4 | 子どもから職員さんの話を聞いていると対応が適切だと思う。配置数は分からないが専門性は安心している。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか | 36 | 0 | 0 | 3 | 職員が優しく一人ひとりを丁寧に見ていると思う。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 38 | 0 | 0 | 1 | 生活空間を清潔で心地よく過ごせるよう考えてくださっている。送迎車の中もきれいにしている。 |
| 適切な 支援の 提供 | 1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか | 38 | 0 | 0 | 1 | 課題を考えしっかりと説明し計画が作成されている。初めは不安だったが職員の人柄の良さやしっかりとした支援によって楽しそうに通えている。 |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 38 | 0 | 0 | 1 | 支援内容に満足している。 |
| | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 38 | 0 | 0 | 1 | しっかりと支援が行われ感謝している。信頼できると感じている。子どもは適当にしていることは分かるので、手抜きせずいつも真面目に支援していることが子どもの表情で分かる。 |
| | 4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 34 | 4 | 0 | 1 | 色々な活動があり工夫されていると思う。いつも同じ方が良い場合の子もいると思う。 |
| | 5 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか | 17 | 5 | 4 | 13 | 特に必要ないと思う。(2名) 低学年はあった方が良くと思うが、中高生にはなくてもいいと思う。 |
| 保護者 への 説明等 | 1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 39 | 0 | 0 | 0 | 分かりやすい丁寧な説明をしてもらった。 |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 39 | 0 | 0 | 0 | 分かりやすく説明してくれた。 |
| | 3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 26 | 2 | 2 | 8 | 無回答1名 |

| | | | | | | | |
|------------------|----|--|----|---|---|----|---|
| 保護者への説明等 (続き) | 4 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 38 | 1 | 0 | 0 | 送迎時、電話などで困り事など話ができている。2名 |
| | 5 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 34 | 4 | 0 | 1 | 家庭事情など相談できている。 |
| | 6 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 19 | 6 | 3 | 10 | 無回答1名 コロナ禍なので難しいと思う。(3名) 今後もなくとも良いと思う。 |
| | 7 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 35 | 1 | 0 | 3 | いつも丁寧に対応してくれる。 苦情はない。 コロナ関連で役所に検査を要求するなど安心して できる対応をしてくれた。その後もメールで報告 もあった。 |
| | 8 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 37 | 0 | 0 | 1 | 無回答1名 子どもの気持ちを察して心を配っていると思う。 |
| | 9 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか | 27 | 1 | 1 | 8 | 無回答2名 |
| | 10 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 37 | 0 | 0 | 2 | |
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 38 | 1 | 0 | 0 | 防災訓練をちゃんと行って安心した。 |
| | 2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 36 | 0 | 0 | 2 | 無回答1名 |
| 満足度 | 1 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 36 | 1 | 1 | 1 | マイペースで自宅が好きなので通所に前向きではない。 休みの日でも子どもがあんじゅさんと言ってきたがっているので安心でいききたい場所なんだと思う。 とても楽しみにしている。(2名) |
| | 2 | 事業所の支援に満足しているか | 37 | 2 | 0 | 0 | いつも支えていただき感謝している。 あんじゅに決めて良かったと思っている。安心してお任せできる。 |

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

保護者等向け

放課後等デイサービスあんじゅ
こぶち評価表集計結果

実施期間：R3/11/1～R3/11/30

対象者： 31名

回答者数： 31名

回答率： 100%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 |
|-------------------|---|----|---------------|-----|---|
| 環境・体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 24 | 7 | 0 | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 28 | 3 | 0 | |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 16 | 14 | 1 | スロープや手すりまで確認したことがない。知らない。 |
| 適切な支援の提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 31 | 0 | 0 | よく見ていただいていると思います。 |
| | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 27 | 4 | 0 | いつも様々工夫されていてスゴイ！！ |
| | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 4 | 22 | 4 | 無回答1名 コロナ禍での外部との接触はやめてほしい。 |
| 保護者への説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 29 | 2 | 0 | |
| | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 31 | 0 | 0 | 送迎時などいつも様子を聞かせてもらいお伝え出来ています。 |
| | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 30 | 1 | 0 | |
| | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 6 | 16 | 7 | 無回答2名 コロナ禍になる前は開始されていたが・・・ コロナ禍なので出来ていない。 |
| | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 25 | 6 | 0 | 事業所内であったヒヤリハットなどあれば教えてほしいです。 |
| | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 28 | 3 | 0 | |
| | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 22 | 9 | 0 | 手紙で様子が見れてうれしいです。 |
| 14 個人情報に十分注意しているか | 30 | 1 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 22 | 8 | 1 | |
| | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 24 | 6 | 0 | 無回答1名 |
| 満足度 | 17 子どもは通所を楽しみにしているか | 30 | 0 | 1 | |
| | 18 事業所の支援に満足しているか | 29 | 2 | 0 | いつもありがとうございます。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されている。

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

実施期間：R3/11/1～R3/11/30

対象者： 44名

回答者数： 40名

回答率： 90.9%

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|-------------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 31 | 6 | | 3 | 子どもに聞きました。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 27 | 1 | | 12 | コロナのため、中を見る事がためられるので。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか | 31 | | | 9 | コロナのため、中を見る事がためられるので。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 36 | 2 | | 2 | コロナのため、中を見る事がためられるので。 |
| 適切な 支援の 提供 | 1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか | 37 | 3 | | | もう少し面談時間が欲しいのですが内容については問題ないので大丈夫です。 |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 40 | | | | |
| | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 35 | | | 5 | |
| | 4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 27 | 3 | | 10 | |
| | 5 児等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか | 6 | 5 | | 29 | 日中は学校へ行っているので特に必要としていない。 |
| 保護者 への 説明等 | 1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 39 | 1 | | | |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 39 | | 1 | | |
| | 3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 10 | 9 | 2 | 19 | コロナ禍のせいもあり、来ていないかと思えます。 |
| | 4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか | 36 | 4 | | | 職員さんにもよりますが、様子を教えてもらえて嬉しいです。 |
| | 5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 28 | 2 | 2 | 8 | |
| | 6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 2 | 2 | 5 | 31 | コロナ禍のせいもあり、来ていないかと思えます。 |

| | | | | | | | |
|--------------|----|--|----|---|---|----|--|
| 保護者への説明等（続き） | 7 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 33 | | 7 | | |
| | 8 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 38 | 1 | 1 | | |
| | 9 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか | 12 | | 1 | 27 | |
| | 10 | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 39 | | | 1 | |
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 35 | 1 | | 4 | |
| | 2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 25 | | | 15 | ホームページ等で活動報告があれば安心できます。 |
| 満足度 | 1 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 36 | 4 | | | いつも「あんじゅに行く？」と聞いてくるほど楽しみにしています。 園で自由遊びをしている時にお迎えが来ると気持ちの切り替えが難しく、行きたくない時が増えてきたようです。でも、行ってしまえば楽しくやっているとの事。 |
| | 2 | 事業所の支援に満足しているか | 39 | 1 | | | |

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

実施期間：R3/11/1～R3/11/30

対象者：30名

回答者数：27名

回答率：90%

| 区分 | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|------------------|---|----|---------------|-----|-------|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 21 | 1 | | 5 | 活動中を見た訳じゃないのでわからない。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 16 | 2 | | 9 | 必要な配置数がわからない。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか | 17 | 1 | 2 | 7 | 分かりやすい環境にあると思います。特性に応じられた設備等は実際の所ではわかりません。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 20 | | | 7 | 生活空間良いと思います。でも普段一緒にいない所ではわかりません。 |
| 適切な 支援の 提供 | 1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか | 24 | 2 | | 1 | |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 25 | 1 | | 1 | コロナもあるが、公園等の外での活動があると嬉しいです。 一人で取り組む宿題の回答が不明だった。 |
| | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか | 26 | 1 | | | |
| | 4 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 17 | 2 | 1 | 7 | コロナが理由はわからないが、いつも一緒。 |
| | 5 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか | 4 | 2 | 6 | 15 | |
| 保護者 への 説明等 | 1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 27 | | | | |
| | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 24 | | 1 | 2 | |
| | 3 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 10 | 3 | 2 | 12 | |
| | 4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 21 | 3 | | 3 | |
| | 5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 20 | 2 | 2 | 3 | 送迎の際のみ。 |
| | 6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | 1 | 13 | 13 | 感染症予防のためのご配慮とされている。コロナ過なので仕方ないと思っています。 |
| | 7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 14 | 2 | | 11 | 苦情が特にない。 |
| | 8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 22 | 1 | | 4 | |
| | 9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか | 8 | 4 | | 15 | |
| | 10 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 22 | | | 5 | |

| | | | | | | | |
|---------|---|---|----|---|---|----|-----------------|
| 非常時等の対応 | 1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 22 | | 1 | 4 | |
| | 2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 7 | | | 20 | |
| 満足度 | 1 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 22 | 5 | | | 防犯ブザーだけ気にしています。 |
| | 2 | 事業所の支援に満足しているか | 26 | 1 | | | |

【チェック項目の欄に関する注釈】

「本人にわかりやすく構造化された環境」とは

この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

「児童発達支援計画」又は「放課後等デイサービス計画」とは

児童発達支援又は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことで、事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

「活動プログラム」とは

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

「ペアレント・トレーニング」とは

保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。